

年

組

番

名前

教材1―(1) 解答

漢字の読み

○ 三年生で習った漢字をふく習しましょう。

次の文の中の――を引いた漢字の読みをひらがなで書きましょう。

① 登場人物を表にする。

とうじようじんぶつ

ひよう

② ケーキを売る商売をします。

しようばい

③ 葉っぱと実を使って、か面を作ります。

は

み

つか

めん

④ 世界中の農家の様子を表します。

せかいじゆう

のうか

ようす

あらわ

⑤ 漢字の意味を調べるのは、楽しい予習ですね。

かんじ

いみ

しら

よしゆう

⑥ 次の問題をときましよう。

つぎ

もんだい

⑦ 家族で、温かいあま酒を飲みました。

かぞく

あたた

ざけ

の

⑧ ゆうびん局は、歩いて六十秒の所にあります。

きよく

びよう

ところ

年

組

番

名前

教材1-1(2) 解答

漢字の読み

○ 三年生で習った漢字をふく習しましょう。

次の文の中の——を引いた漢字の読みをひらがなで書きましょう。

① 写真しゃしんを見て、昔むかしの事ことをふり返かえる。

② 中央ちゅうおう 五丁目ごちょうめとある図書館としよかんにお礼れいを言う。

③ 短みじかい発音はつおん。

④ 場所ばしよは岸きしの近くです。

⑤ 洋服ようぷくを着きる。

⑥ 自由じゆうな動きうごきで運動うんどうする。

⑦ 氷こおりをゆかに落おとす。

⑧ 鉄てつでできた有名ゆうめいな橋はし。

年

組

番

名前

教材1—(3) 解答**漢字の読み**

○ 三年生で習った漢字をふく習しましょう。

次の文の中の——を引いた漢字の読みをひらがなで書きましょう。

① 神奈川県かながわ けんの地図から、記号きごうを全部ぜんぶ書き出す。

② 入学式にゅうがくしきが始はじまる。

③ 文章ぶんしょうの中の主語しゅごを集あつめました。

④ 宿やどは銀行ぎんこうの横よこに決きめました。

⑤ 曲線きよくせんをえがいて、流ながれるように気持きもちよく泳およぐ。

⑥ 心配しんぱいごとの相談そうだんにのる。

⑦ 両手りょうてを開ひらく。

⑧ 相手あいての仕事しごとが終おわったので、急いそいで用具ようぐをしまう。

年

組

番

名前

教材1ー(4)

解答

漢字の読み

○ 三年生で習った漢字をふく習しましょう。

次の文の中の——を引いた漢字の読みをひらがなで書きましょう。

① ほ先に注意して、毛筆の練習をする。

② 住所は、東京都港区です。

③ じ童の作品てんを開始します。

④ 油田と油のかん係を調べる。

⑤ びわ湖の緑色を詩にする。

⑥ 屋根に登るのは、きけんだと助言しました。

⑦ 反対の理由を、全員に聞く。

⑧ 急行列車が終点に、とう着しました。

年

組

番

名前

教材1―(5)

解答

漢字の読み

○ 三年生で習った漢字をふく習しましょう。

次の文の中の――を引いた漢字の読みをひらがなで書きましょう。

①お客きやくさんが、安やすい大根だいこんを買かいました。

②宿題しゅくだいは、文の暗記あんきと感想かんそうを書かくこと。

③「九州きゅうしゅう行きのバスに乗のった。」との返事へんじが来たよ。

④軽かるい荷物にもつを持もって乗車じようしやした。

⑤配くばる係かかりは、わたしです。

⑥真夏まなつの暑あつさで、鉄板てつぱんが曲まがる。

⑦庭にわの電柱でんちゆうがなくなつた。

⑧わたしは、去年きよねんの水泳大会すいえいの代表だいひようでした。

年

組

番

名前

教材1-1(6) 解答

漢字の読み

○ 三年生で習った漢字をふく習しましょう。

次の文の中の——を引いた漢字の読みをひらがなで書きましょう。

① 昔、暗い時代もありました。

② 大豆は、豆です。

③ 山田君が、図書係を助けていました。

④ 身の回りの品物を、写真に写す。

⑤ 畑で、植物を育てます。

⑥ 命を第一に考える。

⑦ 美しい太陽を追いかける。

⑧ 屋上へは、二階から階だんで上る。

年

組

番

名前

教材1-1(7) 解答

漢字の読み

○ 三年生で習った漢字をふく習しましょう。

次の文の中の——を引いた漢字の読みをひらがなで書きましょう。

① 待まち合わせの時間を守まもる。

② 自じ転てん車しゃを運うん転てんする。

③ たなに、皿さらを返かえす。

④ 寺じ院いんは、宮みや大工がたてます。

⑤ 転ころんでも、すぐ起おきる。

⑥ 笛ふえをふいて、羊ひつじを集あつめる。

⑦ 箱はこの中の石炭せきたんを拾ひろう。

⑧ 幸こう福ふくな人生を送おくる。

年

組

番

名前

教材1—(8) 解答**漢字の読み**

○ 三年生で習った漢字をふく習しましょう。

次の文の中の——を引いた漢字の読みをひらがなで書きましょう。

①この駅えきは、昭和しやうわのはじめにできました。

②学級委員がつきゆういじんを、進すすんで引き受うける。

③病気びようきの時は、消化しやうかの良い物ものを食べよう。

④鼻はなと歯はを、お医者いしやさんにみてもらおう。

⑤旅行りょこうで、畑作業はたけさぎようをしたよ。

⑥寒さむいので、服ふくを重かさねて着きました。

⑦いつも整理せいりされている。

⑧生命せいめいの大切とさを取とり上げる。

年

組

番

名前

教材1―(9) 解答

漢字の読み

○ 三年生で習った漢字をふく習しましょう。

次の文の中の――を引いた漢字の読みをひらがなで書きましょう。

①あの子は、**全**く知らない**他**人です。

まった

たにん

②**家**庭で、じゃがいもの**皮**をむく。

かてい

かわ

③**遊**具で**遊**ぶ。

ゆうぐ

あそ

④この**宮**では、ため**息**が出るほど**美**しい。

きゆう

いき

うつく

⑤しあいの**勝**ち**負**けを**味**わう。

かま

あじ

⑥**放**送**番**組の**調**さを**す**る。

ほうそうばんぐみ

ちよう

⑦モンシロチョウの**研**究を**し**ました。

けんきゆう

⑧山の**神**様のお**祭**りがありました。

かみさま

まつ

年

組

番

名前

教材1ー(10) 解答

漢字の読み

○ 三年生で習った漢字をふく習しましょう。

次の文の中の——を引いた漢字の読みをひらがなで書きましょう。

① 車を車庫しゃこに入れる。

② 血ちは、体中あんでいに安定あんていしてえいようを運はこびます。

③ 柱時計はしらの調子ちようしが悪いわる。

④ 葉はっぱがお金かねに化ばけるお話。

⑤ 苦くるしい病やまいに勝かつ。

⑥ 勉べん強きようしたことが、役やくに立ちました。

⑦ 日記帳にっきちようには、字ととのを整ととのえて書いています。

⑧ 速はやい速そくど度どで、坂道さかみちを行いく。

年

組

番

名前

教材1ー(11) 解答

漢字の読み

○ 三年生で習った漢字をふく習しましょう。

次の文の中の——を引いた漢字の読みをひらがなで書きましょう。

① 指ゆびを温あたためる。

② 都みやこへ旅たびに出ました。

③ ケーキを等ひとしく切り分ける。

④ ペットが死しぬ。

⑤ 楽あれば苦くあり。

⑥ お湯ゆを入れて温おんど度を上げました。

⑦ わたしの住すんでいる町からロケットを打うち上げました。

⑧ 「出しゅつぱつ発、進しんこう行。」

年

組

番

名前

教材1―(12) 解答**漢字の読み**

○ 三年生で習った漢字をふく習しましょう。

次の文の中の――を引いた漢字の読みをひらがなで書きましょう。

① 重い球を投げる。

② 波に向かって走りました。

③ 次回の大会の申し込みの数は、五倍をこえています。

④ 火の消えた炭に、水を注ぐ。

⑤ 深い悲しみにも負けない。

⑥ 予定通り、太平洋の島に着きました。

⑦ 薬を薬局で買いました。

⑧ 野球チームで投球の仕方を習いました。